

幅広い知識と表現する力や教える力を身に付ける。

制作や構想、鑑賞の知識や経験を深め、美術を通して教育や社会に関わっていく力を身に付けます。

「図画工作」を得意分野とする小学校の教員を目指します。

美術に関する幅広い知識を持った中学校教員を目指します。

4年間の学び

図画工作・美術専修の学びは、教科教育学としての図画工作・美術教育学の領域と、それを支える教科内容学として、絵画、彫刻、デザイン、工芸の4実技領域と、美術史領域から構成されています。最終的にこれら6領域のどこに比重をかけるかについては、学生諸君の希望ができる限り尊重されます。1年次では図画工作・美術教育学および実技の基礎を実践的に学びます。2年次では1年次の学びの専門性をより深め、美術史についても基礎的な内容の講義が始まります。3年次の後期からは、学生諸君自身のより深めたい領域を選び、その領域の研究室に所属したうえで、実技、理論それぞれの専門的な研究を開始します。4年次では、研究室の教員の個別指導を受けて、大学での学びの集大成としての卒業制作、卒業論文を制作します。



■ 主な授業科目

- 初等図画工作科教育内容 ■ 美術科内容論 ■ 芸術概論 ■ 絵画実技* ■ 絵画研究* ■ 東洋美術史 ■ 美術史演習
- 初等図画工作科教育法 ■ 美術教育演習 ■ 絵画基礎* ■ 絵画制作* ■ 西洋美術史 ■ 日本美術史 ■ 中等美術科教育法

※ 絵画、彫刻、デザイン、工芸の4分野について上記4科目を開講

取得できる免許

[卒業要件に含める免許状]

小学校教諭一種免許状
中学校教諭二種免許状(美術)

[取得を優先して薦める免許状]

中学校教諭一種免許状(美術)

[所定の科目履修で取得可能とする免許状]

高等学校教諭一種免許状(美術)
◎幼稚園教諭二種免許状
◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です

先輩Voice

学校教員養成課程 義務教育専攻 図画工作・美術専修4年
愛知県立名古屋南高等学校出身



美術の楽しさを伝えながら、
子どもたちの多角的な視点や、
創造力を育てていきたい。

■ 2021年1年次前期の時間割(例)

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|-----|-----------|--------|--|------|------------|
| 1時限 | | 工芸基礎 | 初等国語科教育内容A | | 発達と学習の心理学 |
| 2時限 | 英語Ⅰ | 音楽理論 | 初等図画工作科教育内容B | | 日本国憲法 |
| 3時限 | 初年次演習 | 教育原論 | この時間を使って「学校体験活動入門」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。 | | 初等生活科教育内容A |
| 4時限 | キャリアデザインⅠ | 情報教育入門 | | 絵画基礎 | 初等社会科教育内容A |
| 5時限 | キャリアデザインⅠ | デザイン基礎 | | 彫刻基礎 | |

絵画の制作に興味をもって入学しましたが、授業で美術史に触れ、作品や作者の歴史的背景との結び付きや技法を検討することに、面白さを感じるようになりました。また、教育的視点で美術を探究し、授業を構想・実践してみると、美術を通して養われる豊かなものの見方や考え方が、未来を担う子どもたちの可能性を広げると感じました。美術にはさまざまな芸術分野が存在し、表現・創造方法も大きく異なるので、子どもたちに興味・関心をもってもらえるような手法をたくさん学びたいと思っています。